

令和3年度 第2回江南市特別職報酬等審議会に関する議事録

- 日 時 令和3年12月21日(木) 午後3時30分～4時30分
- 場 所 市役所 2階 大会議室
- 出席者 出席委員10名(欠席委員なし)
- 傍聴者 なし

■会長あいさつ

■議事

1. 議題について

(会 長)	前回の審議会の意見を踏まえた答申の案と議事録を事前に送付しておりますが、答申の作成に当たり、改めて皆様の意見を一人ずつお伺いしたいと思います。
(委 員)	議事録については意見ありません。答申案についても、よくまとまっていると思います。行政運営の成果の根底にあるものとして、地域活動について盛り込めるといいかなとは思いますが、それはそれとして、これで良いと思います。
(委 員)	大変よく表現されていると思います。報酬は据え置きで良いと思います。
(委 員)	議事録は正しく表現されていて問題ないです。答申案については付帯意見もあって、大変素晴らしい答申だと思います。報酬は据え置きで良いと思います。
(委 員)	特に意見はありません。報酬は据え置きで良いです。
(委 員)	答申については、よくまとめてあると思います。報酬は据え置きで良いと思います。
(委 員)	私は期待値も込めて報酬は据え置きで良いと言いましたが、このところ江南市の人口が10万人を切っていますが、要因として外国人の方々の転出も影響していると思います。多様性が求められる中で、外国人の方々へのサポートは、もう少し前進させて欲しいと思います。
(委 員)	今回色んな課題、評価というある意味タブーな部分にも議論できたのは良かったと思います。評価のことはこれから時間をかけてゆっくり決めていければと思います。
(委 員)	前回の議論を踏まえて答申案を拝見しますと、概ね盛り込んで

いただいていると思いますが、もう少し踏み込んだ表現をしないと、伝わらないと思います。付帯意見の「活動状況の更なる見える化に努められたい」とありますが、なぜ「更なる見える化」が必要なのか、この案では表現されていないのではないかと。議員の方々がこの文章を読まれたときに、なぜこのことがここに書かれているのかわからないと思います。この審議会の場で、このような意見が出てきたことに意味があるので、議員の活動状況を評価して報酬を決めるという順番からすれば、見える化に更に努めることで、報酬額が正当だと認められるようにしなければいけない。このままだと、そのつながりが抜けてしまっていると思います。また、本文に、「報酬の生活給としての要素を考慮し」据え置きとありますが、併せて期末手当に業績を反映させるべきだと意見しました。このままだと、月額報酬だけでなく、期末手当も含めた全体が据え置きで良いという印象を与えてしまうのではないかと。

(委員) 今の意見には同調します。議会を傍聴していても色々思うことはあります。中小企業の苦しい社長さんと比べれば、年収も多いですし、もっと議員さん達に地元の意見を聞いて、勉強していただきたい。

(委員) そういった議員の資質に関わることを審議会の場で議論するのは相応しくないかもしれないが、普段の行政報告会や市政報告会などの地域活動が評価できるシステムができると良いと思います。

(会長) 答申案で、「議員活動の更なる見える化に努められたい」と記載している趣旨がわかりづらいのではないかと、という意見がありましたが、この部分について皆様のご意見はいかがでしょうか。

(委員) 報酬は本来成果の対価であるべきで、成果が見えないと報酬は決められないので、見えるようにしてください、ということです。ただ、報酬が成果の対価であるべきだと私は思っていますが、皆さんご意見色々あるかと思いますが、この場の総意として入れるかどうかは慎重に議論していただきたいと思います。

(会長) 報酬は成果の対価であるべきとしてしまうと、生活給としての要素にも影響してしまいますが、いかがでしょうか。

(委員) 成果の定義が曖昧の中で、そこまで踏み込むのは難しいのではないかと思います。

(委員) 報酬には色々な要素があるので、成果の対価と言い切ってしまうのはここでは適さないのではないかと。これでは伝わらないかもしれないが、言葉としてはこれで適切だと思います。

- (委員) 一部の議員さんが活動しているように見えないと書くかどうか難しいですが、スマートに表現するとうなるのかなと思います。
- (委員) 市民としては、悪い面ばかりではなく良い面も評価していきたいなと思います。そうすることで安心できますし、活動している人としていない人の差もなくなってくると思います。
- (委員) 公務員の評価も進んできていますが、まだまだ課題があり、議員の評価となると尚更だと思います。地元の代表としての名誉職のような側面もあるかと思いますが。表現としてはこれで良いと思います。
- (委員) 可決した議案の数が多ければ良いわけでもないですし、議員の成果と一言で言いますが、なかなか難しいですが、皆さんのおっしゃられることはごもっともだと思います。そういう批判を受けないように活動しなければならないということだと思います。
- (委員) 成果が見えるのが良いと思いますが、成果だけでなく過程も評価できたらベストだと思います。
- (会長) みなさまの意見をお伺いしますと、この部分は答申案のままにしておいた方が良いと思いますがよろしいでしょうか。
- (各委員) はい。
- (会長) もう1点、「報酬の生活給としての要素を考慮し」の部分についてですが、この言葉が、業績と期末手当を連動させて検討するべき、という議論を100%表してはいないのかもしれませんが、いかがでしょうか。
- (委員) この部分については、付帯意見の1段落目と併せて考えると、議論の趣旨は表現できていると思います。
- (会長) 議論の内容は議事録にも残りますので、答申としましては、当初の案のとおり行いたいと思いますがよろしいでしょうか。
- (各委員) 異議なし。
- (会長) それでは、事務局は答申の準備をしてください。

■答申

■市長あいさつ

《第2回江南市特別職報酬等審議会終了》